

第3回豊能町公私連携幼保連携型認定こども園設置及び運営法人選定委員会 会議録	
開催年月日	令和8年2月2日(月)
会議時間	午前10時15分～午前11時45分
開催場所	社会福祉法人 桃林会 認定こども園 せつつあそびまち遊育園
案件	(1) 開会 委員長のあいさつ (2) 議題 豊能町西地区における公私連携幼保連携型認定こども園設置 及び運営法人応募要領に基づく応募法人施設見学会 (3) その他 今後の会議日程について (4) 閉会
委員出席者	出席委員6名(欠席委員無し)
傍聴者人数	0名
応募法人出席者	5名
事務局出席者	こども育成課 課長 高田 浩史 こども育成課 主査 八木 一史

(1) 開会

委員長のあいさつ

本日の会議は、施設見学会であり子どもたちの保育中であるので、選定委員会規則第5条第5項に基づき秘密会とする。

【以下、会議の概要】

(2) 議題

豊能町西地区における公私連携幼保連携型認定こども園設置及び運営法人応募要領に基づく応募法人施設見学会

①ビデオ上映等による遊育園や法人の概要説明

②施設見学

認定こども園事業、小児科医療事業及び障がい児者支援事業等の見学及び概要説明

③質疑応答

(委員)研修もしっかりできている。機能的なつながりもある。設置・運営法人となった場合

は、豊能町でもしっかりやっていただきたい。

(委 員) あとりえらぼ遊育園の異年齢保育は、公立で行っていたのを引き継がれたのか。

(法 人) 公立の時は、異年齢と同年齢の保育のハイブリッド保育であった。あとりえらぼは、ヨーロッパ型の遊び込みを行っていく中で、異年齢保育になっていった。しかし、保育については、現在も試行錯誤中である。

(委 員) 参観日は、異年齢保育の実施の時か。

(法 人) 参観日は、1日でなく期間を決めて実施している。その時の保育状況を見てもらう。発表会は、異年齢が中心である。

(委 員) 小児医療事業において、午後4時以降の怪我(外科的な事故)にも対応しているのか。

(法 人) 外科は専門が違う。皮膚を縫うことやギブスはできない。しかし、医師が阪大医学部出身であるので、阪大病院とのつながりはある。

(委 員) 園長は、基本的には園にいてるのか。

(法 人) 園ではなく本部にいる時がある。その場合は、園長の代理の副園長がしっかりやっている。

(委 員) 応募書類では、2階に3～5歳の部屋を設けることになっていた。今日の見学では、1階に3～5歳の部屋がある。今後の検討は。

(法 人) 町が作成された基本方針では、0～3歳児の保育室は、1階が良いと記載されていた。もう少し時間をかけて考えたい。

(3) その他

今後の会議日程について

第4回選定委員会は、2月23日(月・祝)に豊能町役場会議室で開催する。開始時間については、午前11時30分を予定している。

(4) 閉会

以上